

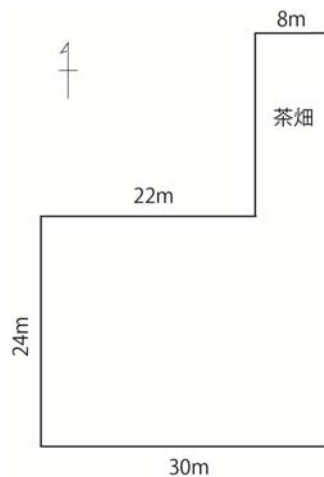
1. 荒川苗畑の状態 (2013.5.12 晴)

5月11日の雨で畑は少し潤ったようです。実生のミズナラが双葉をひろげ、トチノキは20cmほどの高さになりました。山採りのイロハモミジに活着しなかった苗が少し見られます。5月7日、星野さんが1日かけて草むしりしてくれたおかげで、きれいな状態です。



2. 苗畑の増設について

今年は山の木々も順調に花を咲かせ、秋には多くの実をつけそうです。植林活動の本格的な展開のためにも苗畑の整備が求められています。これまでハチ置き場としてお借りしていた笠原さんの畑地を苗畑として整備することをお願いしています。



山で育つ丈夫な苗づくりには、これまでの経験から根巻き作業が必要です。樹種によっても異なりますが、およそ次のような段取りになります。

- (1) 当年秋 実生の平トレイの播種
- (2) 2年目秋 ポットへの移植
- (3) 3年目秋 苗畑への移植
- (4) 4年目秋 床替え
- (5) 5年目秋 根回し

適度の日陰がある新しい畑地は、苗の育成にとっても好都合です。今後畑地の片づけやネット設置、耕耘などの作業を予定しています。なお、根巻き作業はとても手間のかかる作業ですが、今年は多くの皆さんが少しでもできるようになることを目標にしています。